

# 社協だより

## たるい

平成26年12月1日

編集発行  
垂井町福祉会館内  
垂井町社会福祉協議会  
TEL 23-3335  
FAX 22-2714



南海トラフ巨大地震など  
災害発生に備えて…

### 災害ボランティアセンター 設置・運営訓練

物を大切にする環境に優しい  
社会を目指して…  
**おもちゃドクター養成講座**



### おもな内容

- ふれあい垂井ピア2014に参加
- 日本赤十字社より表彰
- 中学生のワークキャンプ
- 平成26年度 社協会費  
ご協力ありがとうございました
- 手話教室
- 赤い羽根共同募金
- 垂井町防災訓練に参加
- あたたかい善意のご寄付  
ありがとうございました
- おもちゃドクター養成講座  
おもちゃ病院たるい(仮称)  
開院予定
- 心配ごと相談
- 地域福祉活動計画策定に  
ご協力ください



垂井町社会福祉協議会のホームページアドレス <http://www.tarui-shakyo.jp>  
この広報紙は、皆様からの会費により発行しています。

# ふれあい垂井ピア2014に参加



フラダンスを披露される「フラダンスを楽しもう」の皆さん



11月1日、2日と朝倉運動公園にて開催されました「ふれあい垂井ピア2014」に参加しました。  
当日は、あいにくの悪天候でしたが、たくさんの方々に垂井町社会福祉協議会及び垂井町ボランティア連絡会ブースにお寄りいただきました。  
毎週、介護予防のためフラダンスを楽しんでいらっしゃる皆さんによるフラダンスの披露のほか、ボランティアの皆さんのご協力による共同募金運動、福祉学習、ボランティア活動紹介、非常食の展示・実演・試食、ご来場の方々との交流など盛りだくさんの内容でなごやかな出展ブースとなりました。



垂井町聴覚障害者福祉協会、垂井町赤字奉仕団、ボランティアグループ・つばき会、手話サークル・泉の会、福祉うさぎの会、虹の会、東地区生きがいサロンの会

当日は次の団体の皆さんにご協力いただきました。  
(順不同・敬称略)

## ふれあい垂井ピア2014福祉学習

～点字を体験しましょう！ 手話を体験しましょう！～

ふれあい垂井ピア2014当日は、出展ブース内において、点字や手話を学んでいただく機会を設けました。

第1日目(11月1日)は、ボランティアグループ・虹の会の皆さんのご協力により、点字で打ったメッセージの入ったはがきづくりに挑戦いただきました。

翌第2日目(11月2日)には、垂井町聴覚障害者福祉協会と手話サークル・泉の会の皆さんにご協力いただき、あいさつや自己紹介などの手話を学んでいただきました。両日ともたくさんの方にご参加いただきました。



あいさつや自己紹介を手話で行うと…  
たくさんの方に手話を体験していただきました。



家族へのメッセージを点字で打った素敵なはがきがたくさんできました。

# 非常食の展示・実演・試食

災害が発生し、ライフラインが寸断されたとき、どう対応すればよいのか。特に災害直後に必要となる非常食についての理解も大切です。そこで、垂井町赤十字奉仕団をはじめとするボランティア団体の皆さんにご協力いただき、非常食の展示や実演、試食の機会を設けました。11月1日には、アルファ米や非常用のラーメンやパン、翌2日には、ハイゼックスを使っての炊き出しを行い、ご来場の皆さんに試食していただきました。

非常用食品を使った炊き出し



ハイゼックスを使った炊き出し

# けやきの家も出展

今年も地域活動支援センター・けやきの家が出展いたしました。刺し子製品や紙ひも製品、ちりめんクラフトなどのけやきの家オリジナル製品を中心に展示・販売を行い、たくさんの方々にお立ち寄りいただきました。けやきの家についてお知りいただくとともに、けやきの家の自信作であるオリジナル製品をたくさんご購入いただきました。ありがとうございました。



## 平成26年 広島県大雨災害への募金活動

垂井ピア期間中、出展ブースにおいて、垂井町赤十字奉仕団を中心として広島県で大雨により被災された皆さんに対する募金を呼びかけられました。

ご来場の皆さんから、27,758円の義援金を集めることができました。

この義援金は、日本赤十字社広島県支部から義援金配分委員会に送られた後、同委員会を通じて被災された方々に届けられます。



# ふれあつて学んだ福祉のこころ

## 中学生がワークキャンプに参加

夏休みを利用して開催いたしましたワークキャンプに町内の中学生の方々が参加されました。

7月29日に北中学校生徒10名の方が参加され、特別養護老人ホームいぶき苑様に、8月6日には、不破中学校生徒5名の方が参加され、地域活動支援センター・けやきの家にて、利用者の方とのふれあいなどたくさんの方々の貴重な体験をされました。

ここでは、ワークキャンプに参加された生徒さんの感想をご紹介します(敬称略・順不同)。

### いぶき苑

北中学校 一年 関谷 梨華子

私は、いぶき苑ワークキャンプに初めて参加し、貴重な体験をたくさんし、学ぶことができました。

私は、この活動を通して特に大切だと感じているのは、コミュニケーションです。車イスを使うとき、食事などをするときも、コミュニケーションが大切です。

車イスを使う時は、乗っている相手のことを考えることが大切だと知りまし。坂をのぼるときや動くとき、何でも声をかけをしないと相手はこわいので、車イスを使うときは、そういうコミュニケーションをとり、大切なことだと思いました。また、食事では、いぶき苑に入苑してみえる方の中には、自分だけでは食事ができないという方がみえるので、そういう方々に気を配ってあげて、食事がしつかりできるようにコミュニケーションをするのが大切だと知りまし。ここで働いてみえるいぶき苑の方々は、たくさん声をかけてあげたり、入苑してみえる方々が安心できるよ

うにコミュニケーションをとったり、相手の気持ちを考えて、この人は何がしたいのかという気持ちを読みとって、相手の方々が暮らしやすい環境をつくっているのですね、と思いました。

また、食事の介助のときに、最初は自分から話しかけられなかつたけれど、だんだん話しかけられるようになった。このボランティアに参加して良かった。今回の活動で学んだこと、体験したことをこれからの生活に少しでも生かせればよいなと思いました。

北中学校 一年 田中 果南

今日は、初めてのことをたくさん体験できて良かったです。

車イスにのる時と、おす時とどちらが初めてだったのかわからなかつたので、平らなところはやりやすかつたけれど、下りと上りの時におすのは、けっこう体力がいるんだということも分かつて良かったです。

コミュニケーションが大切だと言われたので、接する時、話したりする時に意識をしてみました。

すると、だんだんコミュニケーションの大切さが分かつてきました。こういっただい今後生かしていけるようにしたいです。

私は、このワークキャンプを通して福祉の仕事に興味をもつようになりまし。福祉の仕事は本当にすばらしい職業だと改めて実感することができたのも、このワークキャンプのボランティアがあつたからです。だから、来年もこういっただい機会があれば参加したいと思いました。

北中学校 一年 吉田 航大

僕は、このワークキャンプに参加する前日の夜、どんなことをするのかというワクワクな気持ちと、僕が利用者の方とうまくコミュニケーションがとれるのかという不安な気持ちととても複雑な気持ちでした。

当日、僕はその複雑な気持ちをもつてワークキャンプに参加しまし。最初に地域交流スペースへ入った時は、どんな人が働いている、どんな人が利用しているのかなと思ひ、とても緊張してしまつた。その後のふれあひ活動でも緊張してしまひ、何度か利用者の方と会話できそうな機会があつたけれど、あまりうまく会話できなかつた。僕が話しかけても、聴こえなかつたのか、無視されたこともありまし。しかし、社会福祉協議会の方が来て耳もとではきはきとした声で話しかけていまし。その後、それを見ならつて話しかけてみると、会話をしてくださつたこともありまし。その時は、とてもうれし気持ちになりました。

りました。午前中よりはたくさんコミュニケーションをとろうと気持ちを引きしめまし。午前中と同じ部屋へ行くと、職員の方に、「今からボールまわしやるよ。」と言われ、失敗したら、利用者の方にどう思われるか心配になりました。しかし、ボールを次の利用者の方にまわすと、ニコツとされました。それを見て、緊張もほぐれ、利用者の方とたくさん会話することができました。とても楽しかつたです。ふれあひ活動の時間が終わり、部屋を出ようとすると、こつちを見ていた利用者の方がニコツとしてくださったと思ひまし。僕はこへ来てよかったなと思ひまし。

僕は、このワークキャンプを通して、コミュニケーションがとて大切だということがよくわかりまし。コミュニケーションは会話だけでなく、表情も大切だということがよくわかりまし。今後このような機会があつたら、また参加したいと思ひまし。今日はたくさんの方のことを体験させていただきありがとうございます。

北中学校 一年 児玉 直也

僕は、いぶき苑のワークキャンプに参加して、コミュニケーションの大切さを感じまし。

昼食の時間と十五時ぐらいに高齢者の方とふれあわせていただきまし。昼食の時間には、担当の人がその人に満足して食べてもらえるように作った食事を運んだり、食べるタイミングを話しかけ、コミュニケーションをとるという内容で活動しまし。運び終えて、担当者の方の指示を待つているとき、先生から、「自分から積極的に話しかけてごらん。」と言われまし。僕は、先に友達と話しかけてから話しかけられまし。無言の空間ができてしまひまし。そんなとき、となりのテーブルから担当の方が高齢者の方とコミュニケーション

ケーションをとり、話す声が聞こえてきました。僕は担当の方の笑顔で僕に言葉をかえしてくれまし。その時、僕はとてもよい気持ちでした。それから、高齢者の方ほどではありませんが、担当者が話しかけてくれました。食会の体験の後、ほかの階で体験していた友達と話し合うと、どの階もコミュニケーションが難しかつた。誰もが言っていました。高齢者の方々は、食事一つでも細かく切りさざまれたものを食べたり、栄養補助食品を食べたりしてしまひまし。今、僕たちが普通においしいものを食べられることもとても幸せなことだと感じまし。

ふれあひの時間では、ボール回しに参加させていただきました。このボール回しでも、となりの方に声を自分からかけ、コミュニケーションをとらなければボールも回りませんでし。

最後に、コミュニケーションは高齢者の方だけではなく、社会に出たいろいろな方とコミュニケーションをとらなければいけません。この活動で感じたコミュニケーションの大切さを意識して生活していきたいです。そして、いろいろな場所で声をかけ



られたりしたときに、コミュニケーションを使い分けて相手の人としっかりと会話できるようにしたい。高齢者の方がスロープを登れなくて困っていたり、何かできなくて困っているときに、このワークキャンプで体験した車いすの操作方法などを活用できるようにしたいです。また、このような機会があれば参加したいです。



北中学校 二年 小川 葉奈

私は、いぶき苑へ初めて行きました。そこでさまざまな事をたくさん学びました。いぶき苑で働いている人はやさしく、車いすを教えてくださいました。私たちにいろいろと教えてくださいました。その中で一番心に残っているのは、いぶき苑で暮らしている人との会話やゲームのふれ合いです。ゲームでは、ボールをお玉で回し合ったりしました。ちょうどいぶき苑に行つた日は、土用の丑の日だったので、いぶき苑の方はうなぎを食べていました。デザートはスイカでおおいでした。いぶき苑の方は、細かくしないと食べられない人や普通に食べられる人、やわらかなごはんじやないと思われ、それぞれの人に合った切り

り方などをして食べていました。こまかくしても食べられない人はスイカなどを細かく切りまくってドロドロの液体にして食べていました。私たちがうなぎをいただきます。とてもおいしかったです。私は、いぶき苑に行つて介護をする仕事はともないへんだと思っていました。介護の相手のことを考え、食べやすく切ったり、好みに合う味付けをしたりという事など、いぶき苑でもたくさん学びました。いぶき苑で学んだ事をこれから私の将来につなげていきたいです。

北中学校 二年 桐山 卓大

今回、ワークキャンプに参加させていたで、本当に貴重な体験をさせていただきました。施設に入っている方は、病状も悪く、自分では何もできないような人だと思つていました。しかし自分でできることが多い方がたくさんいらっしゃったことに少し驚きました。

僕が入らせていただいた部屋には、たくさん話ができる方がいらっしゃいました。その方は、「よくきたね、ゆっくりしていつて。」と初対面の僕に対して温かく声をかけてくださいました。そんな温かい方のおかげで、いろんな方とコミュニケーションをとることができました。そして、その元気で明るい話し方に、こちらも温かい気持ちになりました。あと一つ、すごいなと思つたことがあります。人に何かしてもらったときに、「ありがと。」と感謝の言葉を言つてくれたことです。当たり前のことかもしれないけれど、そんな温かい言葉が飛びかつていくことが、すごいなと思います。僕は、施設を見て、本物の家にいるようなごく普通の空間で落ち着けるなと思つきました。施設という空間ではなく、自分の家という

空間になつていてるところまで工夫されていて、施設にいる方への気遣いがすごいと思いました。今回、ワークキャンプに参加させていたで、本当に良かったと感じます。施設の中の方が、とても楽しそうに生きて、活動している姿を見て、自分ももっと生きることの意味を考え、精一杯生きていこうと感じました。また、施設に入つている方の温かさを日常の中の会話や話に生かしていきたいと思つています。

北中学校 三年 飯田 朱香

私は、今日、ワークキャンプに行つてみました。以前から福祉に少し興味があつたのでよい機会だから参加しました。最初の介護用品の利用では、高齢者の食事について話を聞きました。食事でも、普通に食べられる人、歯が悪い人がいるのが分かりました。そのため、柔らかく調理したり、形態を変えたりしているそうです。他には、お茶に粉を入れてとろみがついたお茶を飲んだりしました。すごく変な感じでした。とろみをつけるのは、高齢者の方がむせたりするからで、お茶以外のものにもとろみをつけているそうです。

お昼後のふれあい活動では、高齢者の方々と折り紙をしたりしました。その中で、分からないと進んで話したりしてくれてとてもうれしかったです。出来たら、「出来た。」と笑顔で言ってくれるのでとてもうれしかったです。そして、コミュニケーションをとるのが最初は難しかったですけれど、話していくうちに笑顔で楽しげに話してくれたりしてくれたりするようになりました。今日教えてもらった事は、これからの生活に生かしていけるようにしたいです。

北中学校 三年 松岡 知里

私は、一年生の時から数々のボランティアに参加してきました。いぶき苑のような介護施設にもボランティアに参加したことがあります。この経験から、だれにでも平等に接することが出来ると思つていました。一人ひとりの心に寄り添い、行動を起こしている原因背景を本人視点で考える。

子供に話しかけるようにしない。実習に入る前に、いぶき苑で暮らす方々に対して大切にすることをお話の一部です。これを聞いて、私は、障がい者は、支えられる存在である。と今まで考えていて、それは平等ではないことに気がきました。ここにいる人たちがみんなそれぞれの人を歩んできて、人生の大先輩であること、今はできないことが多くなつてしまつたけれど、敬意をもつて接することが平等に接することだと知りました。

そして、実際に、いぶき苑で暮らす方々と交流する時、まず、どんな言葉をかけたらよいかわかりません。でも、職員のお姉さんのお話を聞いて、おばあさんには「おはようございますか。」と話しかけることができました。言葉が認識できにくいせいか、会話は成り立たなかつたけれど、二コツとやさしい笑顔を返してくれました。それだけでも充分嬉しかったです。また、職員のお姉さんは、その笑顔を見て、純粋に「かわいい。」とつぶやきました。いぶき苑の職員の方々は、その人に合った食事を用意してたりして大変なはずなのにどうしてこんなにも頑張れるのだろうと思ひました。職員のお姉さんのつぶやきから、この職についたのか理由が何となくわかつたような気がしました。このワークキャンプを通して、自分は障がい者に対しての接し方を見つめなおすことが出来たこと

と、働くことのやりがいや垣間見ることが出来ました。私も将来、やりがいのある職に就きたいです。

### けやきの家

不破中学校 三年 高木 隆成

僕は、けやきの家に来たとき、あまりの緊張感にドキドキしてしまいました。しかし、実際に中に入るととても穏やかな雰囲気でした。その雰囲気は僕の緊張は少しづつ無くなつていきました。とてもよい所だなと思いました。

いつもどのようなことをしているのかと思ひ、見学、体験させてもらいました。僕は驚きながらも障がいをもつてはいるけやきの家の方々が一生懸命仕事をしているのです。しかも、とても難しそうなのに根気のいる仕事です。それと、一回一回、途切れることなく集中してやつていました。

僕はとても恥ずかしくなり、多分こんな一生懸命にはできないと思ひます。僕は、見習うべきだと思ひました。そして、障がいを持った人達の印象が変わりました。僕はこれまで、障がいを持っていてる人達は何もできなくて可哀想だなと思つていました。しかし、今回の体験でその思いが覆されました。何もできないわけではなく、それどころか僕にやつても難しかったことを丁寧にやつてくれました。また、挨拶をしてくれたり、仕事が終わったときと一緒に喜んでくれたり、褒めてくれました。そのとき僕はとても楽しかったです。

してみても、そうじゃないんだというところを痛感しました。僕は見方が変わりました。自分とは違う特別な人だと思っていたけれど、実際には何も違いはありませんでした。もつと見習うべきだと思います。僕は障がいを持った方々を避けていたけれど、これからは同じ人間として見ていきます。

今回は、普段とでもできないことを体験させていただきありがとうございます。この貴重な体験を忘れず生かしていきたくて、そして、けやきの家の方々が元気に毎日頑張っていることを祈って自分も頑張りたいです。



不破中学校 三年 神野実咲

私は今日、けやきの家ワークショップに参加しました。そんなにボランティアに積極的でなくて、友達に誘われてよい機会だし行ってみようと思いましたが、

実際にけやきの家に行ってみると、障がい者の方がたくさんいました。学校ではあまり、そういう方と関わりがなかったのですが、一緒に仕事したりして関わることでできてうれしかったです。でも、仕事ぶりがとてもよくて黙々と仕事をやる姿がすごいと思いました。一日中、一つの事に取り組む姿は私と違う姿だと思いました。私は

すぐにあきたり、あきらめたりするのを見直したいです。

午後からは、編み物をしました。切ったり編んだりする作業はとても難しかったです。でも、完成した時はとてもうれしくて達成感がありました。けやきの家のみなさんもこの達成感があるから頑張っているんだと思います。毎日毎日、同じ事をくり返し仕事をしているけれど、文句言わず、一つ一つ丁寧に仕事をしていて、きつと覚えるのにたくさんの時間がかかったと思います。そんな姿は私のとてもよい経験になったと思います。今回のボランティアに参加したのは五人だけで、他の人より得になった一日だと思っています。森先生もおっしゃっていましたが、中学最後の夏休み、受験勉強で忙しいけれど、たまには外出してたくさんの人と関わっていいのもよい事だあとと思います。これからもボランティアに積極的に関わっていきたくて、これからけやきの家の方みたいな人に会う事があると嬉しいけど、バカにすること絶対しせず、同じ人間として楽しく接していきたくて。

不破中学校 三年 藤井海里

僕は、けやきの家ワークショップに参加していろいろなることを学びました。

まず、僕は、ワークショップに参加する前、障がい者一人では大したことにはできないと思っていました。でも、けやきの家で働く人々は、普通の人は背負わない障がいというハンデを抱えながらも、普通の人の人とならせず、むしろ丁寧に仕事をこなしていました。その仕事を側で見ていたけれど、とても正確な手さばきで、素早く、仕事を仕上げる姿は、まねしようと思っただけでできる物ではありませんでした。僕もこの仕事を手伝っ

てみたけれど、見よう見まねではうまくいかず、なんとか形にするのに時間がかかりました。

けやきの家の中には、そこで働く人々の作品がかざってありました。その一つ一つが機械が作ったかのように正確で、とてもマネできるようなものではないかと練習がとて長い時間必要だし、作り上げる集中力が必要だと思いました。

障がい者は、障がいを持つ人のことを指すけれど、でもそれは、他人から見ただけで、本人は、普通の人も変わらざるに生きていて、生活が出来て、働くことができる。さらに、普通の人が、やろうとしてもできないことをやれてしまうというところが分りました。普通の人も、障がい者にも平等に技があり、生き抜くための力があると感じます。その技をいかすことが出来るのがけやきの家だと思っています。でも、障がい者は、働いていないイメージはあまりありません。それはきつと、働くことはできるのに、その場所がないからだと思います。まだまだ、障がい者に対する偏見が強いのでしょうか。何の問題もなく生活をする事が出来る人々を、障がいを持つことが出来る人々を、障がいを持つことが出来ない、なんてことなく、人々が平等に、同じように働くことが出来る日が来るのを祈っています。

不破中学校 三年 森川真里奈

私がけやきの家ワークショップに参加した理由は、学校で三年間福祉委員をやっていた地域ボランティアに参加してみたいと思っただけです。けやきの家には、障がい者の方がいらっしやるというのを知っていたけれど、どのような活動をしているのか全く知りませんでした。なので施設の方からけやきの家に通う方達は、皆仕事を

している。」と聞いてとても驚きました。

仕事中の皆さんは、まるで職人のような手つきで黙々と自分の仕事を行っていて、かつこよいなと感心しました。私も負けないように頑張ってお手伝いさせてもらっていました。すると一緒に仕事をしていた方が、とても助かってますよと笑ってくれてすごうれしかったです。十二時のチャイムが鳴った瞬間、お弁当とかけつけで行く皆さんを見て、私達と全然変わらなないと思えました。

午後からは、編み物の体験をやらせてもらいました。細かくて地道な作業の繰り返しで、思っていたより疲れました。しかし、けやきの家の方達は、私達が苦だと思ふことを全く苦だと思われないそうでした。むしろ、それをしつかり決まったようにやりとげないと気持ちが悪いらしく、仕事をしている時が一番落ち着いていると施設の方がおっしゃっていました。手作りだとは思えないような繊細なしゅうと小物を見て、私には到底真似ができないなと感心しました。

不破中学校 三年 井本大貴

私は、大人になつて就職したらけやきの家の方達のように黙々と仕事に向き合う人間になりたいです。また、障がいのある人達にしか作ることができない物を国や世界に発信することができれば良いなと思います。施設の方は、そこまで助けを求めていない障がい者に、助けましょうか、と声をかけて自分だけよい気になるのは差別だ。」とおっしゃっていました。差別という言葉そのようにとらえた事は無かったです。けやきの家のような施設が世界中に増える事を願っています。

今日僕は、けやきの家ワークショップに行ってきた。正直、先生に

すすめられたからという理由で参加したものだ。

しかし、けやきの家は、この作文では表せないほどの魅力的で、あたたかく、すばらしいところだった。一つ目、「あなたたい職業」ということだ。利用者の方の一人ひとりを名前前で呼び、決してお上から目線で接しない職員さんの真剣な様子に心打たれた。今の日本は、何となく障がいをお持ちの方に上から目線だったりする風潮がある。これからの日本を作っていくのは僕達だ。今日ワークショップで学んだことは、今日で終わらせず、これからの人生に生かしていきたい。

二つ目に、一人ひとりが仕事に誇りをもってやっつけようという話だ。仕事に誇りを持つことは、こんなに簡単に言い表せるものではないと思う。利用者の方が仕事を始めたから、凄く集中し、自分の仕事に没頭している姿は、目を見張るものがあった。この施設は、利用者の方々の憩いの場であり、仕事の間であり、生きがいでというところを知った。ここで働いてサポーターとしていた方がいい職員の方の根性と底なしのやさしさに感動だ。

ここまで、僕は、施設を利用している方々を一度も「障がい者」とはしてこなかった。

本日体験させていただいたワークショップをとおして、僕の人生には少なからず影響があった。その一つは、きつきの障がいをお持ちの方々を見る目だ。

これからの日本、そういう方々と、あたたかく、共に歩んでいけるような、やさしい社会にしていかなければならない。

みなさんも、こういうボランティアに参加してみたいかがだろうか。きつとあなたの生活を、もつと豊かで、すばらしいものにしてくれるだろう。

## 垂井町防災訓練に参加

8月31日、府中小学校グラウンドで行われた垂井町防災訓練に参加し、災害ボランティアセンター設置・運営訓練を初めて行いました。

当日は、本会が開催した災害ボランティアコーディネーター養成講座を修了され、災害ボランティアコーディネーターとなられた方々にご協力いただきました。

大災害に備え、今後もこのような活動を継続していきたいと考えています。



## 第32回 手話教室



7月23日から8月27日までの毎水曜日に全6回の日程で今年度で32回目を迎えます手話教室を開催いたしました。

今年度は、9名の方が参加され、あいさつや自己紹介、日常会話などの手話表現や聴覚障がい者の生活の様子などについて熱心に学ばれました。

町聴覚障害者福祉協会の皆さんには講師として、手話サークル・泉の会の皆さんには通訳としてご協力いただきました。

## おもちゃ病院たるい(仮称)開院!

来年1月24日(土)午前10時~12時、垂井町福祉会館でおもちゃ病院たるい(仮称)を開院いたします。以降も毎月第4土曜日午前に開院していく予定です。

診療時間内にこわれたおもちゃをお持ちください。おもちゃドクターが診断の上、修理可能なおもちゃを修理いたします。

※ゲーム機器など、一部お受けできないおもちゃもございますのでご了承ください。

## おもちゃドクター養成講座



10月4日から10月25日までの毎土曜日、おもちゃドクターの養成講座を開催しました。

講師におもちゃ病院・こぐまの酒井泰壽さんをお招きし、おもちゃドクターとしての心得やおもちゃ修理の技法をご指導いただきました。13名の受講者の方々は、壊れたおもちゃの修理に苦戦しながらも熱心に学んでいらっしゃいました。

## 垂井町地域福祉活動計画策定にご協力ください

社会福祉協議会では、これから5年間の具体的な地域福祉活動を推進するための民間の活動・行動計画である「垂井町地域福祉活動計画」の策定をめざしています。助け合いや支え合いのこと、ボランティアのこと、福祉サービスのこと、災害時のことなど地域をとりまく様々な福祉課題を解決していくための方策や活動について、皆様のご意見をお気軽にお寄せください。



## みなさまからの会費は社協の貴重な財源です

### 平成26年度社協会費へのご協力ありがとうございました



社会福祉協議会は、みんなが幸せに暮らせるまちづくりを願う会員で組織されています。お互いに支え合い助け合う組織として、一般会員、特別会員、施設会員、賛助会員により構成されています。

平成26年度の会費につきましては、自治会長さんをはじめ、町内のみなさまのご理解とご協力を賜り、

11月17日現在 **4,821,000円** の会費を納入いただきました。

ありがとうございました。今後とも、ご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 平成26年度 一般会費・特別会費納入状況(自治会別、11月17日現在)

自治会名	一般会費	特別会費	自治会名	一般会費	特別会費	自治会名	一般会費	特別会費
垂井地区			駒引	88,500		栗原地区		
日守	2,000		ユニチカ西	22,000		境野	7,500	
野田	10,000		雇用促進住宅	15,000		西瀬古	11,500	
金福寺	2,000		東駒引	12,000		北瀬古	10,000	
松島	67,500		ユニチカ前	28,000		中瀬古	5,500	6,000
前川	26,500		不破中前	88,500		東瀬古	14,500	
本町	11,500		平尾第1	23,500		田中	13,500	
宮町	15,000		平尾第2	22,000		勝杭	13,500	
中央	8,000		平尾第3	22,500		勝田	22,000	
三友	8,000		宮代地区			幸瀬古	16,500	
泉	30,500		朝倉	38,500		寿瀬古	23,000	
末広	11,000		北野	46,000		府中地区		
幸和	20,500		庄司川	13,000		府中第1	52,000	
相生	10,500		宮処	15,000		府中第2	57,500	
神田一	29,500		神明	26,000		府中第3	38,500	
神田二	23,000		市場	33,000		府中第4	68,500	
神田三	38,000		城屋敷	25,000		府中第5	50,000	
神田四	108,000		中屋敷	24,000		府中第6	10,500	
御所	21,500		最横	20,000		府中第7	16,000	
一心会	8,500		谷川	44,500		北清水	42,000	
共栄	6,000		豎瀬古	41,000		南清水	38,000	
三和	9,000		大峰	18,000		市之尾	17,500	
神矢	10,000		横瀬古	16,500		梅谷	30,500	
旭西	10,500		西沢	30,000		西梅谷	7,500	
旭東	10,500		谷中	20,500		敷原	10,000	
栄	9,000		南森下	33,500		東大滝	44,500	
駅前	12,000		境野	9,000		大滝	29,000	
駅新	4,500		東森下	7,000		新井	82,000	
石橋	7,500		レンゲローズ	28,000		高瀬ヶ丘	19,500	
東1	8,000		表佐地区			岩手地区		
東2の1	68,000		塚の宮	19,000		菩提田町	15,000	
東2の2	28,500		習北	25,000		川原	33,500	
東3	24,500		習中	30,500		長畑	25,000	
笹原	39,500		習南	33,500		南長畑	45,000	
永長	1,500		福寿	34,000		五明	14,500	
葉生	15,000		共栄	21,500		下町	35,000	
東地区			大興	43,500		漆原	20,000	3,000
綾戸1号	15,000		三共	28,500		南漆原	13,000	
綾戸2号	15,500		大門	36,000		宮之前	14,000	
綾戸3号	27,500		勝一色	24,500		谷	30,500	
綾戸4号	32,000		親和	12,000		伊吹	29,500	
綾戸5号東	43,000		在原	16,500		西大石	31,000	
綾戸5号西	79,500		若宮	13,000		東大石	28,500	
綾戸6号	44,000		天王	21,000		その他		
綾戸7号	35,000	3,000	東和	20,000		その他		12,000
綾戸8号	49,500		昭和	16,500				
綾戸9号	19,500		朝日	17,000		合計	3,487,000	24,000
綾戸10号	42,500		新町	60,500				



## 賛助会費、施設会費にご協力をいただいた法人・団体をご紹介します

(平成26年11月17日現在)

町内自治会等をとおしてご協力  
いただいております一般会費、特  
別会費の他に、法人・団体の方々  
には、賛助会費、施設会費募集に  
ご協力いただいております。



会費総額	4,821,000円
一般会費	3,487,000円
特別会費	24,000円
施設会費	85,000円
賛助会費	1,225,000円

### 平成26年度賛助会員・施設会員 (順不同・敬称略)

(医)愛心会 和田内科胃腸科  
あいはら医院  
株旭クリエイト  
株東建設  
池田興業株岐阜支店  
株イシキ  
石川設電株  
株石川佐久間石材店  
いずみ総合保険事務所  
株伊藤鉄工場  
株伊吹興産  
株岩田組  
イワタニ東海株  
株上田商事  
上田屋  
株エイワ  
株エガミオート  
シャディギフト館エムアート  
株大石電気垂井店  
(マツヤデンキ垂井店)  
株大垣共立銀行垂井支店  
大橋新聞舗  
株大脇組  
小野工業所株  
株小野産業  
垂井ホンダ(小野モータース)  
株カジケイ鉄工  
カワウチM.R株  
株菱菱商事株  
岐阜県西部電気工業共同組合  
株貴船  
株協和工業株  
株桐建  
株桐山工務店

クラレプラスチック株 伊吹工場  
株現金屋燃料店  
株郷鉄工所  
高和工業株  
株工和製作所  
コーケン産業株  
株ゴータック  
近藤工業株  
近藤自動車販売株  
株近藤板金店  
株酒井工務店  
株栄クリーニング店  
株サニーク  
株三甲株  
株サンホーム  
株サンレール  
株サンワーク  
三和梱包運輸株  
株鹿野管工株  
株慈鶏園  
(医)社団永仁会 安田歯科医院  
株十六銀行垂井支店  
株朱竹  
株新晃  
ワコー化成株  
株スイトトラベル株  
株杉山製作所  
株青原堂  
(医)清澄会 不破ノ関病院  
株西濃調理  
株ソーワ  
株太陽金属工業所  
株高木工務店  
株田中飼料株中部工場

垂井町商業振興協同組合  
垂井町民生委員児童委員協議会  
垂井燃料株  
株垂井日之出印刷所  
株多和田鉄工建築  
株榎谷 栗原工場  
株津野電気  
寺崎不動産鑑定所  
東海労働金庫垂井出張所  
株鳥居運送株  
株ドリームメンテナンス  
株中山サンコー  
株ナニワ企業株  
株ナプテスコ株岐阜工場  
株西美濃農業協同組合垂井支店  
株日豊化成株  
株日新興業株  
株日進鉄工株  
株日本プライメタル株  
株ニュー不破モータース  
株ハンシモ電気  
株ひばり薬局  
株平塚建設工業  
株藤井建設株  
株(有)フラワーハウスよしだ  
株古井医院  
株不破医院  
株不破ロータリークラブ  
株平成興産株  
株松井組  
株(有)松井商店  
株松栄工務店  
株松岡鉄筋工業株  
株マルセパン

三星砒業株  
株三谷建設  
株(有)宮川鉄工所  
株室建工  
株メカニック  
株(有)八百清燃料店  
株(医)安田医院  
株安田工業  
株ヤナギ園芸  
株ヤマキ瓦産業株  
株やまざきキッズクリニック  
株(有)山元産業  
株ユニチカ株垂井事業所  
株ユニチカ環境技術センター岐阜営業所  
株(株)ユニチカゴルフフイング垂井  
株(有)ヨシダカーテン  
株吉田木材株  
株多賀内科医院  
株古川医院  
株町立保育園 7園  
株老人福祉センター  
株西濃清風園  
株社会福祉法人 白寿会  
株特別養護老人ホーム いぶき苑  
株第二あゆみの家  
株デイセンターあゆみの家  
株介護老人保健施設 あいかわ  
株特別養護老人ホーム ゆのきがわ  
株グループホーム 垂井だいわ 福寿の杜  
株愛の家グループホーム たるい  
株椿デイサービスセンター(椿ショートステイ)

## 日本赤十字社より表彰

(有) 見久工業様が日本赤十字社より、多額の社資を寄せられ赤十字事業の進展に多大の貢献をされたとして、「金色有功賞」を受賞されました。

9月9日、日本赤十字社垂井町分区の中川分区長より、金色有功賞の盾が渡されました。



# 赤い羽根共同募金運動



10月1日▶12月31日

10月1日から12月31日まで「じぶんの町を良くするしくみ。」をスローガンに赤い羽根共同募金運動が展開されています。

10月1日に垂井駅他5カ所で街頭募金を行うとともに、11月1日と2日に開催されたふれあい垂井ピア2014会場においてもご協力をお願いいたしました。

皆さまからのあたたかい募金は、岐阜県共同募金会を通じて、社会福祉施設、社会福祉団体、住民参加福祉サービス団体、地域福祉活動などへの配分に使用させていただいております。



## 心配ごと相談

利用は無料です。お気軽にご相談ください。

場所…垂井町福祉会館2階相談室  
時間…午後1時から午後4時まで

	12月	1月	2月	3月
第1水曜日	3日	7日	4日	4日
第2水曜日 (2月は木曜日)	10日	14日	12日 (木)	11日
第3水曜日	17日	21日	18日	18日
第4木曜日 (法律相談、要予約)	25日	22日	26日	26日
第4土曜日 12月は第3土曜日 (結婚相談)	20日	24日	28日	28日

## 編集後記

現在、地域福祉活動計画策定に向け、ご意見を伺おうと各地区をまわり、計画や社協に関してさまざまなご意見をいただいております。そんなご意見に、反省したり、勇気づけられたりして、身の引き締まる思いの今日この頃です。

あと少しで今年も終わりです。まさに光陰矢のごとし。日々を大切にしながら、生きていかねばと痛感しております。

来年もよろしく願いいたします。

## あたたかい善意のご寄付 ありがとうございました

- 匿名様 ..... 100,000円
- 匿名様 ..... 80,000円
- 匿名様 ..... おむつ、肌着
- 岐阜県理容生活衛生同業組合不破支部様  
..... タオル
- エリン・レスリー・ルーオング様  
..... 1,960円
- 辰巳会様 ..... 114,279円
- 匿名様 ..... 100,000円
- 匿名様 ..... 100,000円
- 不破郡労働者福祉協議会  
..... 32,367円
- 匿名様 ..... 10,000円
- 桐山克子様 ..... ナイロンたわし

## 不破中学校生徒のみなさんより 鉢植えをいただきました。



お持ちいただいた久保田さんと竹中さん